製品仕様

名称	CellPet 3D-iPS
型式	CELLPET iPS/3S/MA-2.1
回転速度	0~30 rpm （0.1 rpm刻み）
培養容器	10ml ベッセル ／ 50ml ベッセル
外形寸法	幅176㎜×奥行176㎜×高さ100㎜
質量	3.3 kg（ケーブル除く）
使用環境温度	15～40 ℃
使用環境湿度	30～95 %RH

名称	CellPet 3D-iPS用 コントローラー
型式	CELLPET iPS/CO3-2.1
接続台数	3台接続
モニター	6.5インチ タッチパネル液晶
外形寸法	幅200㎜×奥行303（＋13.1）㎜×高さ140（＋11.8）㎜
質量	4.3kg（ケーブル除く）
電源	AC100V 50/60Hz 0.1A
使用環境温度	10～35℃
使用環境湿度	30～80%RH

名称	CellPet 3D-iPS用 コントローラー（アカデミック用）
型式	CELLFLOAT/CO1
接続台数	1台接続
外形寸法	幅94㎜×奥行230㎜×高さ137.5㎜
質量	1.5kg（ケーブル除く）
電源	AC100V 50/60Hz 0.1A
使用環境温度	10～30℃
使用環境湿度	30～80%RH

名称	CellPet FT
型式	CELLPET FT/MA-2.1
分散速度	0.1~0.5 ml/ sec
培養容器	10ml ベッセル ／ 50ml ベッセル
外形寸法	幅220㎜×奥行200㎜×高さ597㎜
質量	11.9 kg（ケーブル除く）
使用環境温度	10～30 ℃
使用環境湿度	30～80 %RH

名称	CellPet FT用 コントローラー（本体に付属）
型式	CELLPET FT/CO3-2.1
モニター	6.5インチ タッチパネル液晶
外形寸法	幅200㎜×奥行303（＋13.1）㎜×高さ140（＋11.8）㎜
質量	4.3kg（ケーブル除く）
電源	AC100V 50/60Hz 0.2A
使用環境温度	10～35℃
使用環境湿度	30～80%RH

■注意■
コントローラーは防水仕様ではございません。
故障の原因となるため、インキュベータ内には、設置しないで下さい。

消耗品

10ml ガラス培養ペッセル （2本入）	ステンレス製フィルタホルダー（CellPet FT用）（1個入）
50ml ガラス培養ペッセル（1本入）	フィルタセット<ステンレス製メッシュ開口40μm> （10回分入）
ディスポーザブル培養ペッセル <10ml> （6本入）	フィルタセット<ステンレス製メッシュ開口70μm> （10回分入）
	フィルタセット<ステンレス製メッシュ開口100μm> （10回分入）

※メッシュ開口につきまして、他のサイズをご希望の場合は、ご相談下さい。

■ その他記載されている会社名、製品名、商品名は各社の商標または登録商標です。
■ 製品改良のため、仕様の一部を予告することなく変更することがあります。また、商品の色調は印刷のために実物と異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

<お問い合わせ先>
株式会社ジェイテックコーポレーション
〒567-0086
大阪府茨木市彩都やまぶき２丁目５番３８号
TEL：(072)655-2786 / FAX：(072)-643-2391
URL：https://www.j-tec.co.jp

この内容は、2019年9月現在のものです。

再生医療・創薬スクリーニング・バイオテクノロジー分野

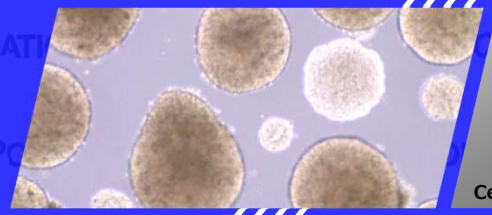
CellPet3D-iPS®

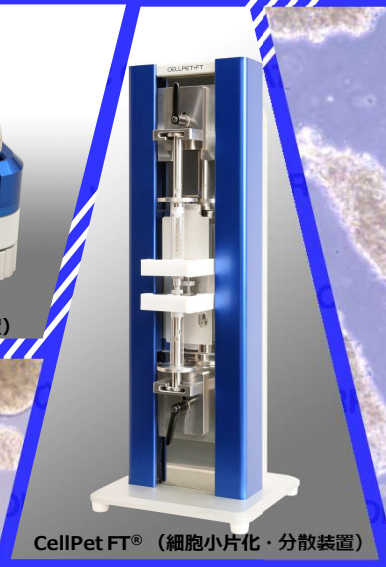
3次元回転浮遊培養装置

CellPet FT®

細胞小片化・分散装置

CellPet 3D-iPS®（回転浮遊培養装置）





CellPet FT®（細胞小片化・分散装置）

株式会社 ジェイテックコーポレーション

JTEC CellPet 3D-iPS®／回転浮遊培養装置

※コントローラー 別売り

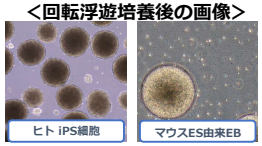
当社独自で確立した技術CELLFLOAT を、再生医療分野や創薬分野などの研究現場でご活用頂けます。

＜特長＞

- **低ストレス**　回転により生じた穏やかな流れによる**培養環境**
- **3D培養**　粒度のそろった**スフェロイド**
- **コンタミ低減**　**閉鎖系**培養容器を使用

＜培養実績例＞
iPS細胞／ES細胞

＜回転浮遊培養後の画像＞

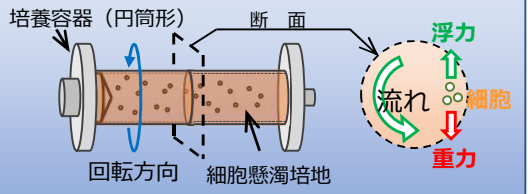


独自技術「3次元浮遊培養技術 “CELLFLOAT”」

“CELLFLOAT®“とは

当社独自の3次元浮遊培養技術のことです。

円筒形の培養容器を常時回転させることで培養容器内に上向きの流れが生じます。その流れにより生じた浮力が細胞にかかる重力を軽減させることにより、細胞は浮遊し続け、浮遊状態で培養を行うことができます。



CellPet 3D-iPSによる培養評価

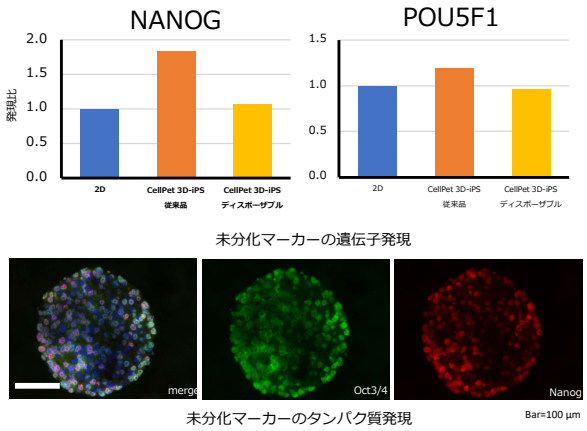


Fig.1 CellPet 3D-iPS®による培養後の未分化性

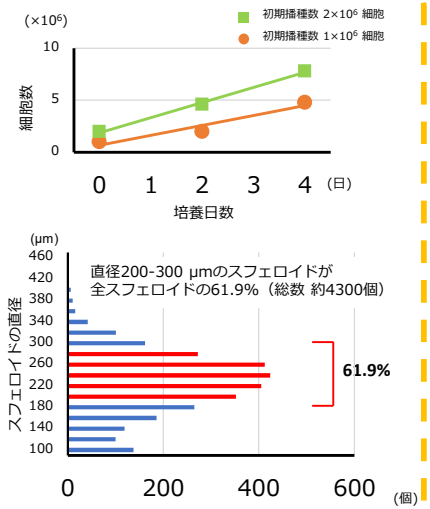


Fig.2 CellPet 3D-iPS®培養による細胞数と形成したスフェロイドの粒度分布

＊Y-27632などのROCK阻害剤を用いたヒト多能性幹細胞の培養における使用に関しては、第三者特許権(第5721111号)のライセンス許諾が必要です。
（本システムのご導入により、これらライセンスが許諾されるものではありません。）
詳細は、理化学研究所(license@riken.jp)にお問合せ下さい。

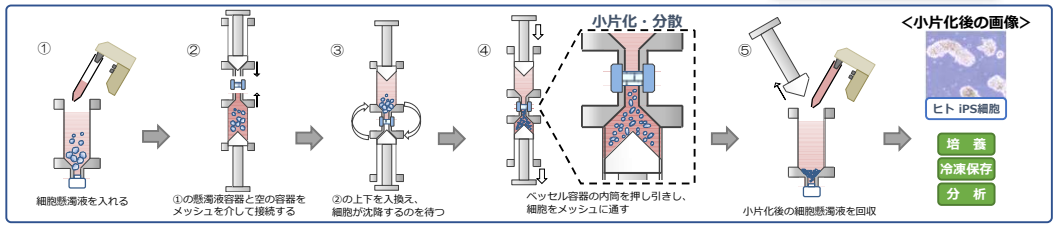
JTEC CellPet FT®／細胞小片化・分散装置

スフェロイド（細胞塊）を一定のサイズに小片化させ、創薬探索においてご活用頂けます。

＜特長＞

- **バラつき軽減**　自動で流量を制御でき小片化バラつきを抑制
- **試薬不要**　**物理的作用**により簡便に小片化
- **コンタミ低減**　**閉鎖系**での操作で小片化を実現

細胞小片化･分散技術



がんオルガノイドの小片化：抗がん剤の評価試験

データ提供元：福島県立医科大学 高木基樹 教授

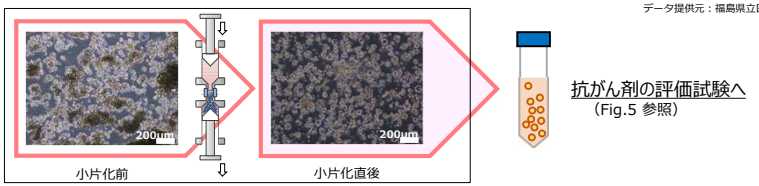


Fig.3 各工程の子宮体がん細胞状態画像

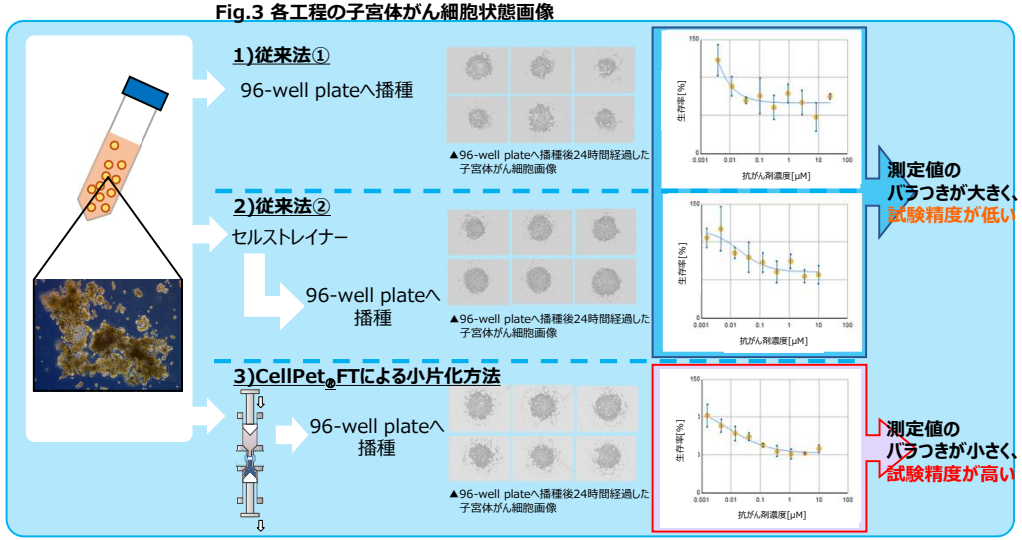
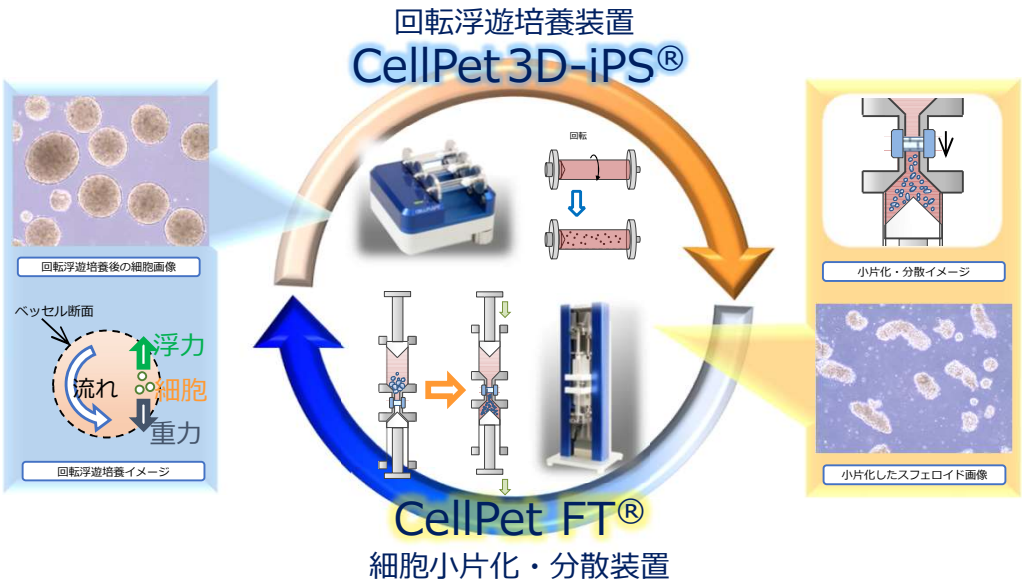


Fig.4 抗がん剤の子宮体がん細胞増殖阻害活性の評価試験 従来法との比較

References： Tamura et al., Oncology Reports 40: 635-646, 2018
Takahashi et al., Cells 8: E481, 2019

JTEC 作業が簡便となるiPS細胞スフェロイドの継代培養技術



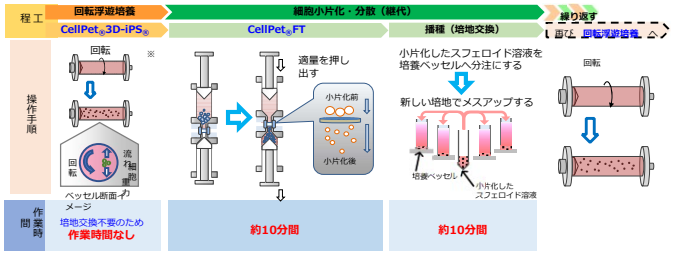
<特長>

作業時間短縮　培養に費やす作業時間が従来法の**1/6**に短縮

コンタミ低減　**閉鎖系**での継代培養が可能

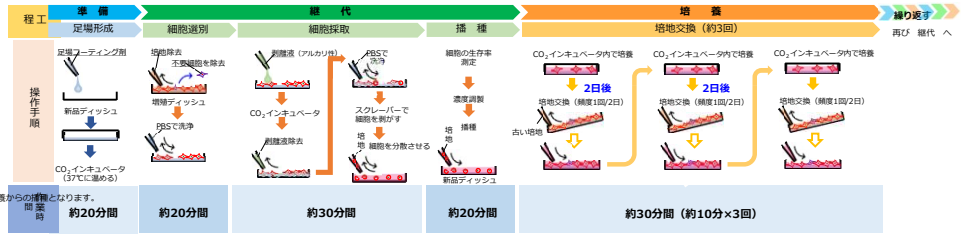
バラつき軽減　**作業の簡便性向上**により安定した増殖

CellPet 3D-iPS/FTによる継代培養の総作業時間　約20分



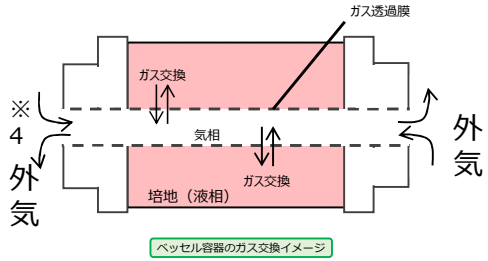
作業時間
6分の1に短縮

平面継代培養（従来法）の総作業時間　約120分（2時間）



JTEC 装置技術紹介／大量培養向回転浮遊培養装置

当社独自で確立した技術　「3次元浮遊培養技術**CELLFLOAT®**」で大量の細胞を同容器内（同環境）で培養可能な装置です。
CellPet 3D-iPS®とは違い、ベッセル内部にガス透過膜チューブを通した構造となっており、CO_2やO_2のガス交換が可能です。



※4 ベッセルのガス透過膜チューブはエアコンプレッサーと接続することも可能です。

<培養容器（実績例）>

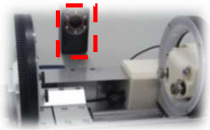
大容量ベッセル（550ml）

大量の細胞を同環境下で培養することが可能です。

中容量ベッセル（180ml/連結可）

異なる細胞や異なる条件（培地や試薬など）等の培養を同時にすることが可能です。

<オプション（実績例）>



カメラによる細胞挙動調節機能

培養時間の経過にともない、浮遊細胞がベッセル内で偏るのを防ぎます。カメラが細胞の偏りを捉えると、細胞が分散する角度に自動で調節させることが可能です。

JTEC 大型装置実績紹介／アイソレーター・自動細胞培養装置

アイソレーターシステム

自動細胞培養装置
KB-2000

自動継代細胞培養装置
KB-4000

ライフサイエンス分野の現場に配慮した設計・製造技術

細胞培養においての環境づくりのノウハウで、一貫した装置、システム設計を致します。お客様の安全安心にお応えするべく、衛生面や操作性などのご要望をカタチにする技術力と実績がございます。

大型装置について、カスタムでの相談もお受けいたしております。